

## 個別施設計画

策定年月 | H31.1

施設名	県立博物館		所在地	岡山市北区後楽園1-5		
敷地面積	4,310.00 m <sup>2</sup>		棟数	2 棟 (計画記載対象 1 棟)		
延床面積	4,619.03 m <sup>2</sup>			※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	県民の教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館法第2条第1項に規定する博物館として設置する。					
<b>【想定される自然災害】</b>						
予想震度 <u>6弱</u> 津波 <u>-</u> 浸水 <u>0.5m以上1.0m未満</u>						
建築規制	市街化区域、第1種住居地域、風致地区、後楽園背景保全地区高さ13m、都市計画施設 公園 建ぺい率60% 容積率200%					
エネルギー使用量 (2017年度)	電気	ガス	水道	燃料 ( )		
	278,329 kwh	21,241 m <sup>3</sup>	1,614 m <sup>3</sup>	0		
管理上の 特記事項	国の特別名勝 岡山後楽園の敷地内 敷地内未利用地 なし 敷地内貸付地 なし					

### 1 施設内建物の概況

名称	本館					
築年(西暦)	1971年					
構造	鉄筋コンクリート造 地上2階 地下1階					
建築面積	1,620.31 m <sup>2</sup>					
延床面積	4,603.67 m <sup>2</sup>					
主要な用途 (室名等)	展示室(第1~第4) 1,344m <sup>2</sup> 収蔵庫(第1~第4) 709m <sup>2</sup> 特別収蔵庫 250m <sup>2</sup> 講堂 197m <sup>2</sup> ホール 307m <sup>2</sup>					
主要な設備 (屋外を含む)	電力設備(受変電設備) 消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備 昇降機(一般用、貨物用)					
利用状況	高					
耐震性 ※1	無					
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適				
	中性化 ※3	適				
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適				
	地盤沈下 ※5	適				
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	外壁					

※1 耐震性有:耐震診断の結果I<sub>s</sub>値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

未耐震建築物の耐震補強と併せて、公開承認施設の基準を満たすために必要な改修を行い、使用を継続する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
本館	<ul style="list-style-type: none"> <li>耐震改修を実施する。</li> <li>耐震改修にあわせ、更新期を迎えた屋上防水や外壁、内壁の修繕、空調等の電気設備の改修、展示ケースの設置を行う。</li> </ul>

## 3. 施設全体のスケジュール

### (概要)

耐震改修・屋上防水等

2019年度 実施設計

2020年度～2021年度 施工

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
本館	耐震改修										
	耐震改修とあわせて行う設備等の定期更新(修繕・改修を含む)			設計	施工 3						
	設備等の大規模改修					展示 ケース 3					

## 4. 概算費用

・総額 6億円(耐震改修等3億円、その他設備改修等3億円)